



2024年7月31日

各 位

東京都千代田区神田司町二丁目 12 番地 1
会社名 アース製薬株式会社
代表者 代表取締役社長 CEO 川端克宜
(コード番号：4985 東証プライム市場)
問合せ先 上席執行役員 郷 司 功
経営戦略本部 本部長
(TEL. 03 - 5207 - 7458)

ESG 投資指数「FTSE Blossom Japan Index」及び「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に初選定

当社は、ESG 投資の代表的な指数である「FTSE Blossom Japan Index」及び「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に初めて選定されました。

両インデックスは、グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell が作成し、環境、社会、ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている日本企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。

FTSE Blossom Japan Index はサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。FTSE Russell の評価はコーポレートガバナンス、健康と安全性、腐敗防止、気候変動といった分野について行われており、FTSE Blossom Japan Index の構成銘柄である企業は、環境、社会、ガバナンスに関する様々な基準を満たしています。

また、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス(ESG)の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。本インデックスは、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が ESG 指数として採用しています。

当社は 2021 年、企業価値の向上とサステナブルな社会の構築に貢献することを目指し、サステナビリティ基本方針を策定しました。この方針のもと、サステナビリティ重要課題(マテリアリティ)とそれに紐づく目標および KPI を定めており、2023 年における目標値は概ね達成しました。2023 年は、サプライチェーンにおける温室効果ガス排出量の把握(Scope1~3 の算定および第三者認証取得)、製造時の水使用量や排水、製品開発や販売などにおける環境配慮へのさらなる強化、人的資本経営や生物多様性、人権、調達をはじめとする各種方針の策定や見直し等を行いました。

今後もステークホルダーの皆様とコミュニケーションをとり、日々変化する社会環境に柔軟に対応しながら、自社の強みを生かして持続可能な社会の実現に貢献します。

当社のサステナビリティへの取り組みについては、以下 URL よりご覧いただけます。

アース製薬サステナビリティサイト：<https://corp.earth.jp/jp/sustainability/index.html>

以上